

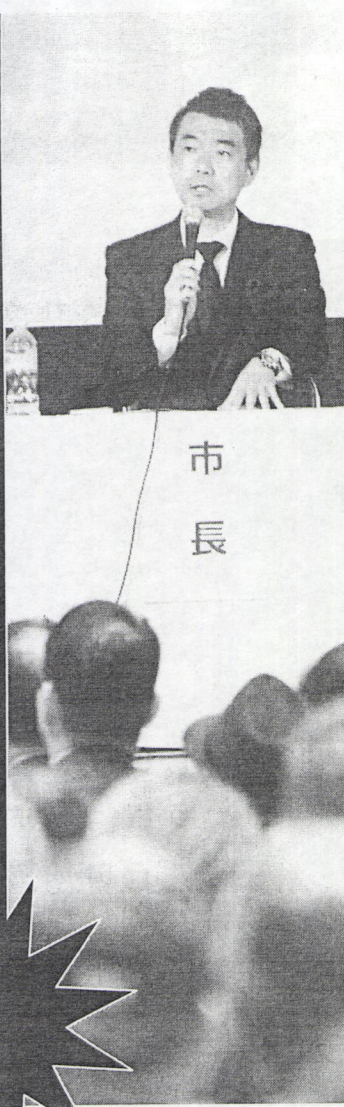
大阪市解体

住民投票 27日告示 5月17日投票



①橋下市長も参加した市主催の住民投票説明会。14日、大阪市平野区。大阪都構想についてシール投票を呼びかけて対話する人たち。18日、大阪府北区。

住民サービス低下する



大阪市を廃止し、五つの特別区に分割する構想（「都」構想）の住民投票が27日告示。5月17日投票で実施されます。街頭宣伝などで反対を訴える活動が強まる中、橋下徹市長は、同構想による市民への不利益を隠そうと、躍起になっています。 豊田栄光記者

橋下市長も参加する市役所による住民説明会は、14日から26日まで合計39回（会場総定員数は2万人超）実施されます。さらに市は特別区設置協定書（構想の設計図）の説明パンフレット（全39ページ）172万部を全戸配布しました。

は約9億3千万円。税金を使った説明会やパンフレットなら公正・中立が

大前提です。橋下市長は「賛成の呼びかけはしないが、構想の目的や提案の背景は説明する」といい、背景説明が「都構想」の優位性を訴えることになるのは「当たり前だ」と聞き直っています。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。



政治家橋下は私がつくった 浅野秀弥さん

「私が（政治家の）橋下徹をつくった張本人。責任を持って退場させます」と公言し、政治団体「民意の声」代表として、大阪府解体反対運動を続ける浅野秀弥さん（フリーマ―ケット社長）に、話を聞きました。

無責任市長に未来託せない

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

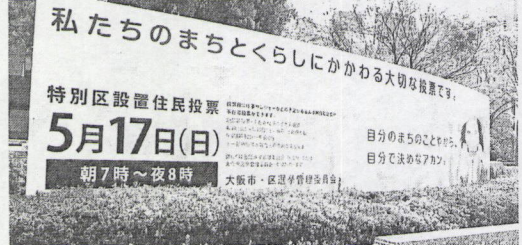
大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

市説明会を市長が私物化

「都」構想によって住民サービスはどうなるのか。市民にとって切実な問題です。例えば子どもの医療費助成。大阪市では政令市の権限と財源を使って、中学校卒業まで実施しています。大阪府は小学校入学前までです。大阪市は独自に上乗せして充実させているのです。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。



大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。

大阪府知事選（2008年）では、懇意にしていた堺屋太一さん（作家、元経済企画庁長官）が連れてきた橋下さんを、8時間かけて出馬するよう説得しました。最初、橋下さんは低姿勢で、私たちに、額を膝につける180度のお辞儀をしていました。